

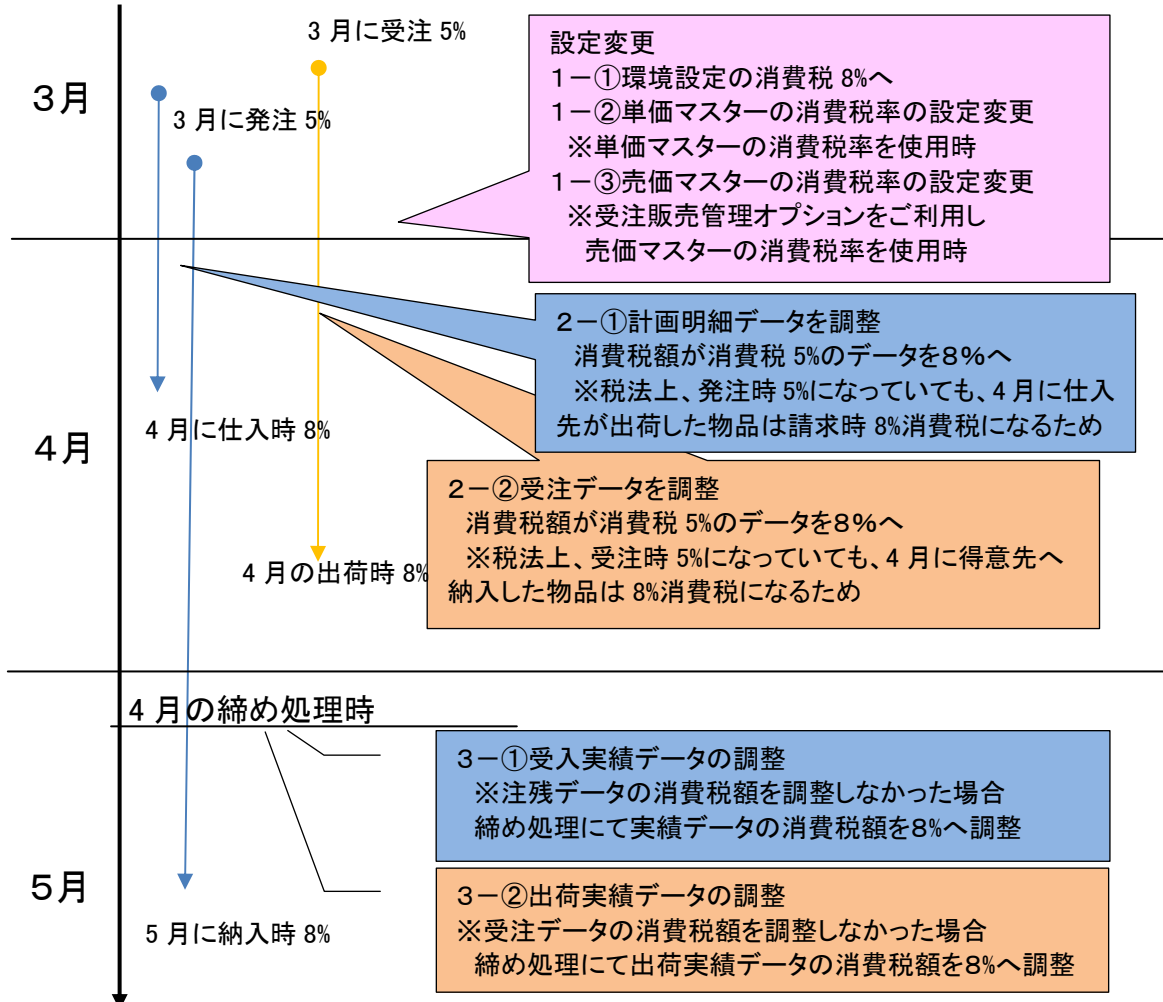
# 消費税改定に合わせた設定と処理について

## TPiCS バージョン 4.0 用

2014年4月に施行される消費税8%に合わせ、TPiCSの消費税率設定を変更することにより以降の計画明細作成や、受注登録時に、設定に従った消費税率で消費税額を計算することができます。

税法上、発注時には5%で消費税額を計算していても、仕入先の出荷が4月に入っていた場合には、8%にて消費税額が仕入先より計算されて請求されます。TPiCS上の計画明細データ(XSLIP)は消費税率の設定変更で、既存の消費税額は変わらず、4月以降の納期のものも5%になっており、通常の実績入力では5%消費税額を引き継ぐため、買掛テキストによる会計システムとの連携などを行っている場合、実績データの修正が必要になります。

2014年3月17日リリースの2014年3月3日コンパイル版から納期日が4月以降の計画明細データの消費税額を8%にて再計算する調整する機能、実績データ、受注データ、出荷実績データを調整する機能が追加されました。これをご利用いただき、4月1日に「計画明細データの調整」を行い、以降の実績データを8%にする方法と、計画明細データは5%のままにし、月中の実績入力は5%、月次の締め処理の直前の4月中の実績入力がすべて終わった時点で、「受入実績データの調整」により4月中の実績データのみ8%に調整することが可能になります。調整機能は、[業務メニュー]-[データ更新]-[データチェック]で実行することができ、運用で使用するTPiCSのバージョンは変えずに、調整のときのみ、2014年3月3日コンパイル版のシステム環境設定を使用することができます。



2014年4月1日時

1-①環境設定の消費税率を8%へ変更

[設定]-[業務処理設定]-[原価管理]-[実績単価・積上単価の設定]

[消費税率]

The screenshot shows the TPiCS-X Ver4.0 software interface. The main window is titled '原価管理 <共通設定> (EnvSet)'. The left sidebar contains a menu with '業務処理設定' (Business Processing Settings) selected. The main content area shows the '実績単価・積上単価の設定' (Actual Unit Price and Accumulation Unit Price Settings) screen. A table lists various settings, with the '消費税率' (Consumption Tax Rate) row highlighted by a red box. The '消費税率' row shows a '設定値' (Setting Value) of 8, an '実効値' (Effective Value) of 5.0, and a '初期値' (Initial Value) of 5.0. The '消費税率' row is highlighted in blue, and the '8' is circled in red.

タイトル	設定値	実効値	初期値	
金額の端数処理	未定義	0	0	切り捨て、四捨五入、切り上げ <入力範囲: -1 ~ 2> -1: 切り捨て 0: 四捨五入 1: 切り上げ 2: そのまま
実績単価計算方法(在庫一覧)	未定義	1	1	移動平均、最終仕入、総平均 <入力範囲: 0 ~ 9> 0: 移動平均 1: 最終仕入 2: 総平均 9: 固定
実績単価の再計算時、工程元実績データの実際時間を再計算する	未定義	ON	ON	詳細工程データを厳密に計算する
実績単価・売価計算方法(単価マスター、売価マスター)	未定義	2	2	最終仕入、総平均、固定 <入力範囲: 0 ~ 9> 1: 最終仕入 2: 総平均 9: 固定
実績時間計算方法(作業時間マスター)	未定義	2	2	最終時間、平均時間、区間 <入力範囲: 0 ~ 9> 1: 最終時間 2: 総平均 9: 固定
消費税率	未定義 → 8	5.0	5.0	%単価マスターの課税区分した消費税率が使用される
消費税の端数処理	未定義	0	0	切り捨て、四捨五入、切り上げ <入力範囲: -1 ~ 2> -1: 切り捨て 0: 四捨五入 1: 切り上げ 2: そのまま
計画外実績を実績単価に反映する	未定義	OFF	OFF	"ON"のとき、計画外の実績

この設定により、単価マスターの課税区分が“課税”で、消費税率が0の単価設定が計画明細作成時、適用されるときに8%にて、消費税額が計算されます。

1-②単価マスター消費税率8%へ変更

単価マスターの課税区分が“課税”で消費税率5設定されているデータを8に変換  
消費税率0の場合、1-①の設定に従います。

課税区分“課税”消費税率が設定されているデータを8%へ

課税区分“課税”で消費税率0のデータは、1-①の設定に従い、計画明細差作成時に8%計算するため変更不要

アイテムコード	名称	分類	単位	注文コード	発注先	発注先名	作業コード	作業名	発注単価	通貨	消費税率	課税区分	購入総金額
A1	外注加工A1	A2	個		V03	千石金属株式会社	NONE		50.0		0	課税	
C1	加工C1	C1	個		V03	千石金属株式会社	WG	外注塗装	150.0		0	課税	
X	購入品X	XX	個	X-V01	V01	駒込工業株式会社	NONE		100.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V01	V01	駒込工業株式会社	NONE		110.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V01	V01	駒込工業株式会社	NONE		120.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V02	V02	大塚産業株式会社	NONE		130.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V02	V02	大塚産業株式会社	NONE		90.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V02	V02	大塚産業株式会社	NONE		80.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V02	V02	大塚産業株式会社	NONE		70.0		5	課税	8
X	購入品X	XX	個	X-V02	V02	大塚産業株式会社	NONE		70.0		0	課税	

1-③売価マスター消費税率8%へ変更

※受注販売管理オプションご利用時

売価マスターの売価設定で、課税区分が1で、消費税率5設定されているデータを8に変換、消費税率0の場合は、1-①の設定に従います。

課税区分“課税”消費税率が設定されているデータを8%へ

課税区分“課税”で消費税率0のデータは、1-①の設定に従い、計画明細差作成時に8%計算するため変更不要

アイテムコード	名称	得意先	得意先名	適用開始日	適用終了日	適用数量	契約売価	実績売価	通貨	消費税率	課税区分	出荷総数
A	製品A	00	東京商事株式会社	00000001	99999999	0	7500.0	0.0		5	課税	8
A	製品A	01	大阪物産株式会社	00000001	99999999	0	7600.0	0.0		5	課税	8
A	製品A	02	横浜電気株式会社	00000001	99999999	0	7700.0	0.0		5	課税	8
A	製品A	03	名古屋金属株式会社	00000001	99999999	0	7800.0	7800.0		5	課税	20
B	製品B	00	東京商事株式会社	00000001	99999999	0	7200.0	0.0		0	課税	0
B	製品B	01	大阪物産株式会社	00000001	99999999	0	7300.0	0.0		0	課税	0
B	製品B	02	横浜電気株式会社	00000001	99999999	0	7400.0	0.0		0	課税	0
B	製品B	03	名古屋金属株式会社	00000001	99999999	0	7500.0	0.0		0	課税	0
C	製品C	00	東京商事株式会社	20140101	20140331	0	6100.0	0.0		0	課税	0
C	製品C	00	東京商事株式会社	20140401	20140630	0	6400.0	0.0		0	課税	0
C	製品C	00	東京商事株式会社	20140701	20140930	0	6300.0	0.0		0	課税	0

## 2-①計画明細データの調整

[業務メニュー]-[データ更新]-[データチェック]-[消費税率改正に伴うデータの調整]の「計画明細の調整」にて、完成予定日（NDATE）が4月以降の計画明細の消費税額が5%で計算されているデータを8%に再計算し消費税額を書き換えます。

これにより調整された注番の実績入力時に、計画明細上の消費税額8%で処理されます。

調整は、未完の注残データ、完了済みも対象にし、完了予定日が4月以降の消費税額が5%で計算されているデータを探し、該当するデータを8%に書換えの処理なので、なんどでも実行可能です。再度調整時、意図して手修正にて5%の戻したデータも変換の対象になります。

生産管理システム  
TPiCS-X Ver4.0  
2014/03/11

業務メニュー | マイメニュー | ツリ

TPiCSの終了  
定形処理  
計画業務  
資材業務  
生産業務  
営業業務  
出荷業務  
原価管理  
マスター管理  
管理資料  
データ更新

データチェック  
データ再集計・再作成  
過去のデータ抹消  
月次・期の更新  
複数領域管理  
欄卸し処理  
在庫と実績集計値の差異反  
履歴管理アイテムの差異反映

EnvDataCheck  
データチェック  
ここでの処理は 他のクライアントの処理を終了してから実行してください

マスター照合 | 引落明細データのチェック  
現在在庫のチェック | 生計表と引落明細データのチェック  
消費税率改正に伴うデータの調整 | 履歴データのチェック

EnvDataCheck  
消費税率改正に伴うデータの調整  
処理を行う前には、必ずデータのバックアップを行ってください

改正前の消費税率(%) 5 | 改正後の消費税率(%) 8

<受入実績データの調整>  
改正前の受入(買掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140301 ~ 20140331 [実行]  
改正後の受入(買掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140401 ~ 20140430 [実行]

<出荷実績データの調整>  
改正前の出荷実績(売掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140301 ~ 20140331 [実行]  
改正後の出荷実績(売掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140401 ~ 20140430 [実行]

<計画明細データの調整>  
改正後の計画明細データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (納入予定日) 20140401 ~ 99999999 [実行]

<受注データの調整>  
改正後の受注データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (出荷計画日) 20140401 ~ 99999999 [実行]

## 2-②受注データの調整

※受注販売管理オプションご利用時

[業務メニュー]-[データ更新]-[データチェック]-[消費税率改正に伴うデータの調整]の「受注データの調整」にて、出荷計画日（NDATE）が4月以降の受注データの消費税額が5%で計算されているデータを8%に再計算し消費税額を書き換えます。

EnvDataCheck

### 消費税率改正に伴うデータの調整

処理を行う前には、必ずデータのバックアップを行ってください

改正前の消費税率(%) 5      改正後の消費税率(%) 8

< 受入実績データの調整 >

改正前の受入(買掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の受入(買掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140401 ~ 20140430      実行

< 出荷実績データの調整 >

改正前の出荷実績(売掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の出荷実績(売掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (完了日) 20140401 ~ 20140430      実行

< 計画明細データの調整 >

改正後の計画明細データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (納入予定日) 20140401 ~ 99999999      実行

< 受注データの調整 >

改正後の受注データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間 (出荷計画日) 20140401 ~ 99999999      実行

### 3-①実績データの調整

[業務メニュー]-[データ更新]-[データチェック]-[消費税率改正に伴うデータの調整]の「受入実績データの調整」にて、完成日（FDATE）が4月以降の実績データの消費税額が5%で計算されているデータを8%に再計算し消費税額を書き換えます。

EnvDataCheck

消費税率改正に伴うデータの調整

処理を行う前には、必ずデータのバックアップを行ってください

改正前の消費税率(%) 5      改正後の消費税率(%) 8

<受入実績データの調整>

改正前の受入(買掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の受入(買掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140401 ~ 20140430      実行

<出荷実績データの調整>

改正前の出荷実績(売掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の出荷実績(売掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140401 ~ 20140430      実行

### 3-②出荷実績データの調整

※受注販売管理オプションご利用時

[業務メニュー]-[データ更新]-[データチェック]-[消費税率改正に伴うデータの調整]の「出荷実績データの調整」にて、出荷完成日（FDATE）が4月以降の実績データの消費税額が5%で計算されているデータを8%に再計算し消費税額を書き換えます。

EnvDataCheck

消費税率改正に伴うデータの調整

処理を行う前には、必ずデータのバックアップを行ってください

改正前の消費税率(%) 5      改正後の消費税率(%) 8

<受入実績データの調整>

改正前の受入(買掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の受入(買掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140401 ~ 20140430      実行

<出荷実績データの調整>

改正前の出荷実績(売掛)データへの処理 (8%のデータがあれば5%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140301 ~ 20140331      実行

改正後の出荷実績(売掛)データへの処理 (5%のデータがあれば8%にします)  
対象にする期間(完了日) 20140401 ~ 20140430      実行